

女性の政治参画マップ 2025

都道府県議会における女性議員の比率

都道府県	議員 現員数(人)		女性議員の比率(%)
		女性(人)	
東京都	124	41	33.1
香川県	40	9	22.5
京都府	58	13	22.4
岡山県	55	12	21.8
鹿児島県	51	10	19.6
栃木県	50	9	18.0
神奈川県	100	18	18.0
長野県	56	10	17.9
鳥取県	34	6	17.6
北海道	99	17	17.2
山口県	47	8	17.0
宮城県	59	10	16.9
大阪府	78	13	16.7
沖縄県	48	8	16.7
高知県	37	6	16.2
兵庫県	85	13	15.3
長崎県	46	7	15.2
秋田県	40	6	15.0
福岡県	87	13	14.9
静岡県	68	10	14.7
青森県	48	7	14.6
千葉県	90	13	14.4
山形県	42	6	14.3
埼玉県	91	13	14.3
滋賀県	42	6	14.3
島根県	36	5	13.9
岐阜県	46	6	13.0
三重県	46	6	13.0
群馬県	48	6	12.5
広島県	63	7	11.1
宮崎県	38	4	10.5
岩手県	48	5	10.4
福島県	58	6	10.3
茨城県	59	6	10.2
熊本県	49	5	10.2
富山県	40	4	10.0
石川県	41	4	9.8
奈良県	41	4	9.8
新潟県	53	5	9.4
佐賀県	37	3	8.1
徳島県	38	3	7.9
和歌山県	41	3	7.3
愛知県	99	7	7.1
愛媛県	45	3	6.7
福井県	34	2	5.9
山梨県	36	2	5.6
大分県	43	2	4.7
全国合計	2,614	382	14.6

政治分野における女性の政治参画拡大は、政治に民意を反映するため極めて重要です。平成30年には議会議員の選挙において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律が施行され、令和3年には、政党の取組を促進するとともに、国・地方公共団体の施策を強化するための改正法が施行されました。

首長

知事	2名
政令指定都市市長	1名
市区町村長	63名

(注) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2024年12月31日現在)より作成。

国会議員の女性比率

衆議院の女性議員比率 15.5%
参議院の女性議員比率 29.6%

(注) 衆議院銀は2025年8月21日現在
参議院議員は2025年9月2日現在 (衆議院・参議院HPより)

市区町村議会における女性議員の比率

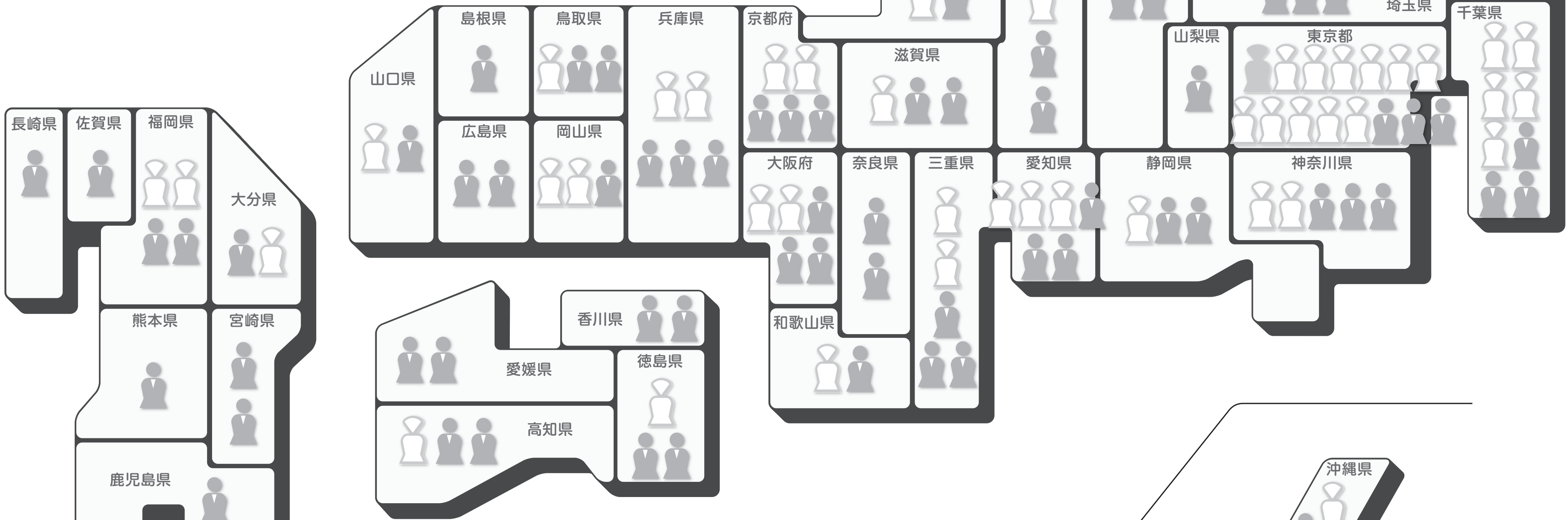
0%以上 — 10%未満	0 県
10%以上 — 15%未満	19 県
15%以上 — 20%未満	19 道県
20%以上	9 都府県

(注) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2024年12月31日現在)より作成。

世界の女性議員比率

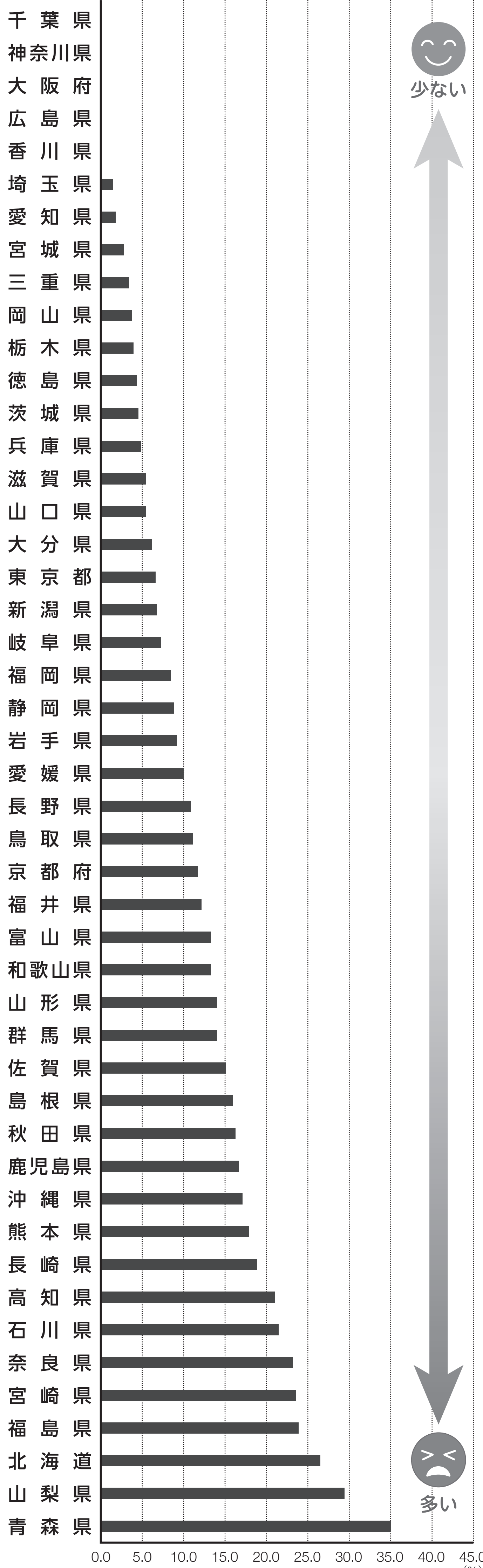
世界平均 下院又は一院制議会 27.2%、上院 27.4%
日本の衆議院の女性議員比率は142位
(下院又は一院制議会の順位)

(注) IPU (列国議会同盟: Inter-Parliamentary Union)
HPより調査対象国は185か国 (2025年1月1日現在)



(注) 都道府県ごとの政治分野における女性の参画状況について示すべく、47都道府県の形を簡略化したもの

女性議員がゼロの市区町村議会の比率



(注) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2024年12月31日現在)より作成。

市区町村別の詳細は「市区町村女性参画状況見える化マップ」で検索!



(注) 1.総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2024年12月31日現在)より作成。
2.女性割合は小数点第2位を四捨五入したもの。